

# 謹賀新年 2019



PHOTO：ドローンで撮影した網走（天都山側から撮影） 撮影者：佐々木 淳氏



## 網走商工会議所

会 頭 北 村 讓 二

あばしり  
商工会議所



# 会議所ニュース

〒093-0013  
北海道網走市南3条西3丁目  
TEL 0152(43)3031  
FAX 0152(43)6615

平成31年1月1日  
No. 278

ホームページアドレス  
<https://www.a-cci.or.jp/>  
facebook アドレス  
<https://www.facebook.com/abashircci>

### ◆平成31年頭挨拶

輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

網走商工会議所では、本年度も「信頼される商工会議所」を掲げ、様々な取り組みを進めて参りました。

しかしながら、昨年9月に発生した北海道胆振東部地震による北海道全域での大規模停電により、一瞬にして北海道経済がストップしてしまいました。震災により犠牲になられた方、依然避難をされている方々に対してお見舞いを申し上げます。

網走市も最大で約2日間の停電となつてしまい地域経済における損失もはかり知れないものとなりました。商工会議所では会員の状況を把握するとともに、特別相談室を設け被害解消への取組をさせていただいたところです。予期せぬ災害が地域経済に大きな影響をもたらすことを肌で知ったものとなりました。

今後は災害に強い街づくりを進めていかなければならないものと実感いたします。依然先行きが見えないJR問題を

はじめ、道内7空港の一括民間委託など様々な課題も今後の行方を見守らなければなりません。

早い段階での職業意識の芽生えを醸成することを目的に小・中学生を対象で起業化に向けた体験授業をはじめ、高校・大学生に対しては、社会人として地元で活躍する卒業生による就職に対する意識の向上を図るパネルディスカッションを開催させていただきました。

また、網走市庁舎の耐震化検討を踏まえ商工会議所としましては中心市街地の活性化、賑わいの創出、防災上の暮らしの安全安心を考慮し新たな建設場所として中心市街地エリアへの移転新築を要望させていただきました。

少子高齢化、人口減少など多くの問題を抱える中、中心市街地の核として期待するものであります。

商工会議所の使命である地域経済の活性化を図るため、会員企業や地域が繁栄する環境づくりのために、国の経営発達支援計画の認定を活用し、会員企業に寄り添った伴走型支援事業に一層の力を入れて参ります。

様々な施策の活用を通じ、今後も「信頼される商工会議所」として一層邁進していく所存です。皆様方のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして実り多い輝かしい一年となりますことをご祈念申し上げます。

# ラグビーワールドカップ2019

## 日本代表・フィジー代表の網走キャンプを まちの「レガシー」に

新年あけましておめでとうございます。網走商工会議所の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えになりましたことお慶び申し上げます。さて、本年はいよいよラグビーワールドカップ2019が日本で開催される年にあたります。そして、網走でも日本代表の事前キャンプ地、フィジー代表の公認キャンプ地として迎える年になります。ラグビーワールドカップはサッカーのワールドカップ、夏期五輪と並ぶ世界三大スポーツイベントのひとつと言われ、今大会は9月20日から11月3日まで全国12都市を会場に日本代表や世界ランク1位のニュージーランドをはじめとする20か国の強豪による熱戦が繰り広げられ、世界中から数十億の人の注目が日本に集まります。公認キャンプ地は全国59自治体、北海道では開催地の札幌以外では、網走と江別市が選ばれ、日本代表の事前キャンプ地としては、網走



網走市ラグビーフットボール協会  
会長 大林 晃

と宮崎市の2か所が選ばれました。日本代表とフィジー代表が網走でのキャンプを通してワールドカップでの勝利に繋げていくための受け入れや対応などの主要な部分は市のスポーツ課を中心に対応していくこととなりますが、私ども網走市ラグビーフットボール協会としてもできるだけのお手伝いをしていくとともに、それ以外の部分、特に市民や子どもたちへの周知や応援・交流などの部分で知恵を絞り、様々な仕掛けをしていきたいと考えております。

日本代表(愛称・ジャパン)は前回の大会で強豪国南アフリカを破るというスポーツ史に残る番狂わせを演じ、一躍脚光を浴びました。現在の世界ランクは11位。昨年もニュージーランドやイングランドなどの強豪国相手に善戦し、着実に強化が進められています。大会ではプールAに属し、ロシア、アイルランド、サモア、スコットランドと対戦、決勝トーナメント進出のベスト8が目標となります。網走での事前キャンプは8月18



フィジー代表迎看板

日から10日間。大会直前のテストマッチに向けてのハードワーク中心の強化合宿という位置づけとなります。網走では過去にも代表合宿が行なわれましたが、今回は日本で開催されるワールドカップの事前キャンプという特別なものとなります。

フィジーは南太平洋の島国。フィジー代表は現在の世界ランクは9位。その特徴である華麗なパスとラニンングラグビーは「フィジアンマジック」と呼ばれ、世界中のラグビーマファンから尊敬を集め、7人制ではリオオリンピックで金メダルを獲得した強豪国です。網走には、札幌での初戦のオーストラリア戦前の公認キャンプ地として訪れます。

今回のワールドカップの大会キヤッチコピーは「4年に一度じゃない。一生に一度だ。」というものです。網走でのジャパンとフィジーのキャンプも、まちと市民と子どもたちにとって「一生に一度の財産(レガシー)」としていきたい。そんな想いで現在企画を立案中であります。具体的には、①周知、②交流・応援、③大会以降の展開、との3つに分けて考えています。

まず①の周知ですが、これが一番重要です。まず、ラグビーワールド



カップ日本開催自体の認知度を上げていくことが必要であり、併せて、ジャパンとフィジー代表が網走でキャンプを行なうことの意味合いを地域に周知し、認知度を上げていく中で、ワールドカップと代表受け入れへの「ワクワク感」を市民の中に醸し出していきたく考えています。方法としては、流水祭りなどのイベントでの紹介、パネル展、ワールドカップやジャパン・フィジー代表紹介の出前授業や講演を小中学校において実施することなどを考えています。また、すでに当協会がジャパンとフィジーの応援グッズの統一デザインとキャッチフレーズをオリジナルで作成し、昨年9月の市内小学生が参加したラグビー教育長杯において、ワールドカップとジャパンとフィジーのキャンプに関するチラシと、ジャパン、フィジーそれぞれの応援バッジを参加者全員に配布しました。このチラシとバッジやフラッグ等の応援グッズについては、学校や町内会・職場等を通してできるだけ沢山の市民や子どもたちに配布していくことで広く周知につなげたいと考えています。他に応援Tシャツも作成し広く販売・配布する予定です。その際のTシャツで出迎え、応援することで網走の歓迎と応援の心

を表わすとともに、市民の盛り上がりにつなげていきたいです。その他、公認キャンプ地というご縁をこれからに活かしていくために、南太平洋の楽園フィジー共和国に興味と親しみをもってもらうための紹介も広く行なっていきたいと考えています。

次に②の交流・応援です。来網時の歓迎など公的な交流以外にも、練習見学や応援などの交流を大切にしたいと考えています。特に前記にある、その際の応援Tシャツやグッズでの見学については、周知活動を交流・応援への下地作りととらえ、沢山の方が見学に行くように盛り上げていきたいです。また、応援方法を工夫していく（オリジナルの応援歌や言葉など）ことも考えていきたいと思えますし、応援方法や交流の仕方を子どもたちが考えていくような仕掛けもありえるかと考えます。これらについては、教育委員会とも連携をしていきたいと考えております。また、試合当日にはジャパンやフィジーのパブリックビューイングを設定することの他に、可能であれば札幌ドームでの



フィジー戦の応援ツアーなどもできればと思っております。

最後に③の大会以降の展開です。2002年サッカーのワールドカップが日本で開催された時、カメルーン代表のキャンプ地であった大分県の中津江村は一躍有名になりました。中津江村では大会後にも代表選手の手サッカー教室が行なわれるなどの交流がありました。それ以外にも、特に新潟県十日町市とクロアチアは現在でも交流が続いています。今回のキャンプは網走とフィジー共和国との初めての接点です。これを一時のものとして、今後の交流のきっかけにしていきたいと考えています。南太平洋の島と北の大地、環境は大きく違えども「観光」を基幹産業のひとつにしている共通点があります。お互いの交流を通して学ぶこと得ることは多いと思います。また、世界の注目が集まるラグビーワールドカップにおける網走でのキャンプは、「網走」を世界に発信していくチャンスであるとも言えます。







ここまで述べてきたことは、到底当協会だけの力でできることはありません。網走市をはじめ様々な方のお力を結集し「オール網走」で向かうことが必要となります。特に商工会議所青年部の皆様には、その発

想と行動力を活かしていただきたくお願いをいたしたいと思えます。周知活動では特にフィジー共和国や物産の紹介、またフィジーとの今後の交流などには皆様のお力が是非とも必要になると思えますし、同じく青年会議所の皆様にも学校への周知活動や網走の世界への発信などにご尽力をいただけたらと考えております。皆様方には若い発想で私どもを牽引していただき、なにより今回のことを楽しんで関わっていただけたらと念願する次第です。ワールドラグビーのボーモント会長はキャンプ地について「キャンプ地は故郷から遠く離れた第二の我が家となります。」と語り、また「大会がより多くの人や地域と関わり、絆を深めていくきっかけとなります。」と述べています。今回のジャパンとフィジーのキャンプが、網走の未来に繋がる「レガシー」となるよう皆様と共に力を結集して、心を尽くしていきたく存です。





合 宿

◆網走商工会議所役員議員のご紹介

 <p>副会頭 嘉多山 知 宏 （株）嘉多山カルシウム工社 取締役社長</p>	 <p>副会頭 鷲田 剛 秀 （株）網走交通 取締役社長</p>	 <p>副会頭 田中 勝 則 （株）タナカ 代表取締役</p>	 <p>会 頭 北村 讓 二 （株）北村鉄工所 代表取締役</p>	<p><b>賀 正</b> 2019 今年もよろしく お願い申し上げます</p>
 <p>常議員 大庭 春 男 （株）大成印刷 代表取締役会長</p>	 <p>常議員 木村 禎 夫 （有）木村写真館 代表取締役</p>	 <p>常議員 松田 和 夫 松田久太郎量店 事業主</p>	 <p>専務理事 尾崎 行 雄 （株）網走商工会議所 専務理事</p>	 <p>副会頭 寺中 賢 武 （株）寺中建設 代表取締役社長</p>
 <p>常議員 根田 俊 昭 （株）マルキ子 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 本間 弘 哉 （株）木下鉄工所 代表取締役</p>	 <p>常議員 松本 裕 司 （株）松本サッシ 代表取締役</p>	 <p>常議員 加城 祐 史 オホーツク警備保障（株） 代表取締役</p>	 <p>常議員 伊藤 悟 千里堂（株） 取締役会長</p>
 <p>常議員 千坂 壽 一 北見食品工業（株） 代表取締役専務</p>	 <p>常議員 前元 政 芳 ガスキン網走（有）オオニシ 代表取締役</p>	 <p>常議員 笈田 壽 一 （株）大東建設 代表取締役</p>	 <p>常議員 鈴木 秀 幸 （有）ジアス 代表取締役</p>	 <p>常議員 轉石 洋 輔 （株）カネカク轉石 代表取締役社長</p>
 <p>常議員 大谷 義 則 （有）大谷蒲鉾店 代表取締役</p>	 <p>常議員 倉 信 一 郎 倉繁醸造（株） 取締役社長</p>	 <p>常議員 小玉 晃 （有）小玉建設 代表取締役社長</p>	 <p>常議員 山本 昌 廣 山本電子工業（株） 代表取締役</p>	 <p>常議員 高田 巧 （株）高田メンテナンス 代表取締役</p>
 <p>議 員 兼 子 嘉 夫 （株）兼 子 代表取締役</p>	 <p>監 事 川瀬 敏 朗 弁護士法人オホーツク北斗 代表社員</p>	 <p>監 事 小野寺 寛 幸 （株）網走信用金庫 常務理事</p>	 <p>監 事 石倉 輝 一 郎 石倉輝一郎税理士事務所 所 長</p>	 <p>常議員 水谷 彰 宏 （株）北海道銀行網走支店 支店長</p>
 <p>議 員 松木 一 則 （有）松木商店 代表取締役</p>	 <p>議 員 三枝 敏 昭 （株）サエグサ 代表取締役会長</p>	 <p>議 員 石川 信 弘 （株）石川建設 代表取締役</p>	 <p>議 員 土屋 善 治 郎 （株）土屋工業 取締役社長</p>	 <p>議 員 佐々木 英 之 （株）網走広報社 代表取締役社長</p>



 議員 <b>松下伸次</b> (株)能取湖荘 代表取締役	 議員 <b>中山寿一</b> (株)写真工芸社 代表取締役社長	 議員 <b>塩川顕児</b> 塩川建設(株) 代表取締役	 議員 <b>丸田朗</b> (株)丸田組 常務取締役	 議員 <b>松尾富彦</b> 松尾鉄工(株) 代表取締役
 議員 <b>山崎聡</b> (株)北斗建設 代表取締役	 議員 <b>船木久美</b> (株)ダイハツ販売網走 代表取締役	 議員 <b>千葉修</b> 医療法人社団 青沼医院 常務理事・事務長	 議員 <b>古谷重雄</b> (株)ムラコシ 代表取締役社長	 議員 <b>中村信</b> (株)そうけん 代表取締役会長
 議員 <b>田中雄一</b> 網走中央商店街振興組合 理事長	 議員 <b>本田俊之</b> 本田菓子舗 事業主	 議員 <b>新谷光一</b> (株)新谷商店 代表取締役社長	 議員 <b>小島隆義</b> (株)クリーンスター 代表取締役	 議員 <b>鴻巣直樹</b> (株)三光 代表取締役社長
 議員 <b>中山寿恵</b> 網走工業(株) 代表取締役	 議員 <b>浅利順愛</b> (株)網走湖荘 専務取締役	 議員 <b>佐古桂尉次</b> (株)夏見建設 代表取締役	 議員 <b>藤原孝一</b> (株)藤原工業 代表取締役	 議員 <b>池端慎司</b> 池端工業(株) 代表取締役
 議員 <b>井戸雅規</b> (株)井戸商店 代表取締役	 議員 <b>前田敏行</b> (株)高田太郎商店 代表取締役	 議員 <b>小澤友基隆</b> 網走バス(株) 代表取締役社長	 議員 <b>林和子</b> (株)林屋 網走セントラルホテル 代表取締役社長	 議員 <b>杉本匡規</b> (株)スギセン 代表取締役
 議員 <b>石川玲司</b> 税理士法人みらいパートナーズ会計 監査部長	 議員 <b>早水誠</b> (株)早水組 代表取締役社長	 議員 <b>小堀剛</b> (株)道環 代表取締役	 議員 <b>益村公人</b> 益村測量設計(株) 代表取締役社長	 議員 <b>飛澤隆洋</b> (株)飛澤金属工業 代表取締役社長
 議員 <b>中戸川公</b> (株)北洋銀行網走支店 支店長	 議員 <b>渥美達矢</b> (株)デンソー 網走テストセンター 取締役	 議員 <b>八巻昭一</b> (株)日専連オホーツク網走 代表取締役	 議員 <b>宮川穰</b> 同和食品(株) 専務取締役	 議員 <b>添田伸</b> (株)ソエダ塗装工業 代表取締役

# 網走市における『景気動向調査』集計結果について

## 平成30年(7月～9月)の業況

※ D.I値とは、景気動向指数を示すものであり、好転の割合から悪化割合を引いた値です。

平成30年(7月～9月)の業況は、前年同期比で「好転企業」12.6%「悪化企業」46.2%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いたD.I値は▲33.6と前期に比べ13.6ポイント悪化しました。今期は9月に発生した北海道胆振東部地震の影響が重なり、前期からマイナス局面に入っていた業況に追い打ちをかけた形となりました。

業種別で見た業況は、建設業が15.2ポイント悪化し▲36.0、製造業は16.1ポイント改善して▲11.7、卸売業が37.5ポイント悪化の37.5、小売業が14.0ポイント悪化し▲51.9、サービス業が20.5ポイント悪化して▲26.5となり、製造業を除くすべての業種で悪化を示しました。

次期(10月～12月)の業況判断はD.I値は6.7ポイント改善の▲26.9を予想しており、業種別では建設業▲28.0、製造業11.7、卸売業▲56.3、小売業▲37.0、サービス業▲23.5で、卸売業が悪化の予想、その他業種では改善傾向が見られるものの引き続きマイナス水準となっています。

経営上の問題点としては、「人材不足」が依然として高く(回答の52.1%)、小売業を除くすべての業種で一番の問題点にあげています。一方、小売業では「得意先(客足)減少」をあげています。

全体としては、前期から景気後退局面に入り、今期、更に大きく後退するなど予断を許さない状況にあります。今期は地震による影響を考慮する必要はあるものの、全業種とも経営改善に向けた対応がより求められている状況にあると推測されます。

### ● 調査時点及び調査対象期間

- 調査時点：平成30年9月3日(月)～平成30年9月28日(金)
- 調査対象期間：平成30年7月～9月期実施、及び平成30年10月～12月見通し。

### ● 調査対象

- 網走市に所在する建設業(30件)、製造業(23件)、卸売業(20件)、小売業(39件)、サービス業(44件)の156社を調査対象とした。

### ● 調査方法

- 調査対象に調査票を送付し、FAXもしくは返信用封筒による郵送で回答を受ける。

### ● 回収状況

業種	企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
建設業		30件	25件 (非小規模企業：13件) (小規模企業：12件)	83.3%
製造業		23件	17件 (非小規模企業：8件) (小規模企業：9件)	73.9%
卸売業		20件	16件 (非小規模企業：9件) (小規模企業：7件)	80.0%
小売業		39件	27件 (非小規模企業：13件) (小規模企業：14件)	69.2%
サービス業		44件	34件 (非小規模企業：17件) (小規模企業：17件)	77.3%
合計		156件	119件	76.3%

注) 小規模企業とは、常時使用する従業員が20名以下(卸売業、小売業、サービス業は5人以下)を示している。

当所では、会員事業所を対象に四半期ごとに景気動向調査を実施しております。詳細および今後の調査結果については、当所ホームページ(<http://www.a-cci.or.jp>)に掲載しておりますので、ご参照願います。

## 次代を拓く



網走市観光協会  
会長  
おざわ ゆきたか  
小澤 友基隆 さん

観光で創る  
網走の未来

新年あけましておめでとうござ  
います。

網走商工会議所の皆様におかれ  
ましては、穏やかな新春をお迎え  
のことと、心よりお慶び申し上げ  
ます。また、平素は網走市観光協  
会の運営に対してご指導ご支援を  
賜り、改めて御礼を申し上げます。

私は昨年6月の網走市観光協会  
通常総会にて代表理事会長に選任  
され、その職をお預かりすること  
となりました。私自身は札幌出身  
であり、網走へ来て早いもので7  
年半が過ぎようとしております。

網走市観光協会会長として、網走  
市外から来た者の客観的視点と網  
走市民としての主観的視点の両方  
をバランス良く保ち、観光という  
コンテンツを通じて網走市の発展  
に微力を尽くす所存です。

私の網走のイメージということ  
では、当初は「海の街」として漁  
業が盛んというイメージだけでし  
た。しかし実際に住んでみると馬  
鈴薯やてん菜、小麦等の農業も強  
く、能取岬やさんご草群落地など  
の景観、博物館網走監獄やオホー  
ツク流水館などの観光施設、冬の  
流水、そして何より素晴らしい食  
材を使ったおいしい食など、観光  
に必要な資源が数多く存在してい  
るのを実感しました。

しかし残念なことに、ブランド  
総合研究所が発表している全国市  
町村魅力度ランキングの最新版で  
は、上位100位以内に北海道の  
16の市町村がランクインする中、  
網走市は圏外という結果でした。  
このランキングの選出方法には賛  
否があると思いますが、全国にお  
ける網走市の現在地を示す指標の  
一つと捉えることもできると思ひ  
ます。素晴らしい観光資源を数多  
く有しているのに皆様が実感でき  
るほどの認知、体験、評価をして  
いただけていないというこの矛盾  
をどう解決していくのかというこ  
とが、今後の大きな課題であると  
考えております。

## 横のつながり

「観光」という事業分野は観光  
業に従事している方々だけのもの  
ではありません。滞在時間が増え  
れば増えるほど、ほぼすべての産  
業の方々を巻き込んでいくと言っ  
ても過言ではありません。そう  
いった視点で見ますと、現状はま  
だまだ「自分たちも」と実感でき  
ているとは言い難い状況です。

総合的な観光産業の確立には、  
地域の「横のつながり」が必要不  
可欠です。そのための今後の具体  
的な施策として網走市観光協会と  
しましては、皆様が「参加してい  
る」という実感をしていただきた  
ために、網走商工会議所、網走市観  
光商工部にもご協力をいただいで  
連携を強化し網走市でおこなわれ  
るイベント等に力を結集して臨め  
る体制構築をまずはおこないたい  
と考えております。この体制構築  
では、企画、予算、人財等それぞ  
れの組織が得意としている分野に  
おいて力を発揮していただくため  
の役割分担も明確にしていきたい  
と思います。

## 実行力

今後の取り組みにおきまして私

が最も意識していくキーワード  
は、「実行力」です。観光という  
側面からまちづくりを考えますと  
目指すところとしては、今よりも  
多くの方々に網走を訪れて楽しん  
でまた来ていただくというシンプ  
ルなものだと思います。これを実  
現するためには、受け入れる体制  
を構築することから始まり、様々  
な施策を確実に実行していく「実  
行力」が絶対に必要です。

網走に来て7年半、何より私が  
一番感じているのは、「人の温か  
さと情熱」です。現実的なアドバ  
イスをしてくださる先輩の皆様、  
楽しいことが大好きで刺激的なア  
イデアを持つている若い方に数多  
く触れてきました。そういった  
方々と一緒になって「実行力」を  
発揮すれば観光を通じての網走の  
発展は必ず実現できると確信して  
おります。

昨年は度重なる自然災害に見舞  
われ、特に夏以降は大変な時期を  
過ごしました。本年は元号も変わ  
り、さらなる激動の時代へと突入  
すると思われれます。だからこそ  
チャンスと捉え、時代を切り拓く  
べく、2019年度も挑戦してま  
いります。



### 網走における観光振興策を提案! 空き家を活用し「ゲストハウス」を開業

**事業所名**  
民泊あばしりの家

**代表者**  
原口 智江さん

**事業内容** 宿泊業

**住所**  
網走市字北浜128-1

**連絡先**  
☎ 0152-67-7937

※本年度は営業終了しました。  
来年3月より営業再開します!

#### ◆開業のきっかけ

現在、東京農業大学大学院生物産学専攻の博士前期課程に在籍する原口さんは、今年の7月に住宅宿泊事業(民泊)に登録し、北浜で宿泊客の受け入れを行っています。開業のきっかけは、大学2年生の春休みにニュージラランドでバックパッカーズ(ゲストハウス)に泊まったことで、その時に多国籍の旅人が集まる空間に魅力を感じたそうです。帰国後、交流サイト(SNS)を通して海外の旅人に自分の部屋を無料で提供することを始めた経験と、アルバイト先の農家さんの協力もあり、「民泊あばしりの家」をオープンすることに至りました。

#### ◆事業内容

現在、Airbnb(注1)を中心に宿泊客の受け入れを行っており、利用客のほとんどが外国人となっています。施設の1階をゲスト用に開放し、寝室は2人部屋と3人部屋を管理しています。1階を丸ごと貸し切ることでも可能です。そのため、旅行中とは思えないような家族団らんの時間によく遭遇するそうです。

注1) Airbnb(エアビーアンドビー)とは、インターネット上で民泊施設の情報提供と宿泊客の予約受付ができるウェブサービスである。世界192カ国の33,000の都市で利用者が広がっている。

#### ◆今後の目標とは…

原口さんは、この春卒業するため最後の修士論文作成に向けて力を注いでいる最中で研究内容は、オホーツク地域でも実現可能なグリーンツーリズム(注2)の体制整備についてだそうです。卒業後は、この研究を活かし、地域の労働力を支える仕組みと、オホーツクの魅力を発信する観光にも取り組んでいきたいとお話していただきました。

注2) グリーンツーリズムとは、農山漁村を訪問して、その自然と文化、人々との交流をありのままに楽しむ余暇形態。物見遊山型の観光的余暇とは違って、比較的安価にゆつたりと過ごすところに特徴がある。



外国人観光客の生の声を参考にしたゲストハウス!

### オホーツクの雄大な景色が一望できる場で 移動式住宅を使った民泊施設を展開!

**事業所名**  
Sea Side Stay

**代表者**  
海谷 隆義さん

**事業内容** 宿泊業

**住所**  
網走市台町2丁目4-1

**連絡先**  
☎ 090-7511-5314

※禁煙。ペット・パーティー・イベントお断り。チェックイン時間は 15:00~20:00 まで

#### ◆開業のきっかけ

オナーの海谷さんは、定年退職するまでは、帯広市内の中学校で英語教諭をしていたそうです。2015年子ども時代を過ごした網走に移住。

「あばしり創業ゼミナール」の受講を機に、高台にある自宅前の見晴らしが良く、オホーツク海や知床連峰など、網走の素晴らしい風景が眺められることから、いつしか会員交流サイト(SNS)などで知り合った外国人観光客が訪れる撮影スポットになり「この立地を利用して多くの人に網走の景色をゆつくりと楽しんでもらいたい。また自分の英語力を生かした交流もできる」と思い2018年5月に移動式住宅を購入して10月23日から営業を開始しました。

#### ◆事業内容

宿泊は1棟貸しの素泊まりで室内には

#### ◆今後の目標とは…

この立地から、冬は部屋の中から流水が見渡せるし、晴天の日は、はっきりと世界遺産である知床連山を見ることが出来る。

子ども時代の経験を生かしてガイドブックには載っていないような網走の素晴らしい場所を海外から訪れる外国人などに伝え、世界に向けて当地の魅力を発信していきたいとのことでした。



冬でも快適に過ごせるように設計されている移動式住宅



創業70年 網走の観光と共に

人に優しい地域の宿づくり尽力

## (株)網走湖荘



(株)網走湖荘  
会長  
浅利 清一 氏(卒寿)  
あさり せいいち

網走湖荘の創設者、浅利栄一氏は明治36年に秋田県角館に生まれ大正4年、父に伴われ北海道狩太村(現ニセコ町)に辿着。大正6年、網走町字ヨビトに一家で転住し、父の清吉氏は網走郵便局ヨビト区内の集配人として勤務したという。

大正14年、栄一氏は佐呂間村役場、遠軽町役場、鹿追役場、帯広役場、標茶村勤務、足寄村の助役に就任。その後、懇請されて標茶村に戻り、村長病気のため村長代理にまでになりましたが、戦後、

勅令により44歳にして公職追放となったため故郷である呼人に帰郷し、意を決し、昭和23年、網走湖畔に15坪の草庵を結び、網走湖荘と名づけたのが事業の始まりです。

その後、網走観光協会の創立につとめ常務理事になる等、多くの公職につきながら、昭和28年、別館4室浴室など90坪増築し、総客室8室をもつて正式に旅館としての登録がなされました。

昭和31年、開業して約10年、旅館の更なる発展と温泉発掘等に力を注いでいた頃、心臓病を併発し54歳という若さで昇天してしまいました。

栄一氏の長男で2代目となる現会長の清一氏は、栄一氏が遠軽町役場に勤めていた頃に生誕し、北

大の社会教育を専攻した後、網走地方教育局社会教育課に着任しましたが、父の遺した観光推進への思いをしたためた「網走湖荘創設の心」の文を知り、その志を引継ぎ職を辞し昭和32年に家業を継ぎ、昭和34年に有限会社を組織し、代表取締役になりました。

またその頃、冬になると網走湖でスケートリンクが作られるようになり、網走湖スケートリンク(市営)として、全日本スケート選手権大会等が開催され観光による宿泊客も年々増加していったそうです。

昭和42年には3度目の改築が行われ玄関・本館が完成し、網走で初めてのエレベーターや自動ドアを導入。昭和48年には当時ブームとなっていたボーリング場と大ホールを完成させ、組織も株式会社に変更しました。

また、昭和56年には、創設者であった栄一氏が晩年まで力を注い

できた念願の温泉がついに湧出したことから網走観光にとって今一つ欠けていた温泉が出たことで、清一会長が思いを描いていた本館「練御殿」の建ちあげ完成を見るどころとなりました。

平成26年、会長のご子息で理学博士でもある次男の浅利栄治氏が祖父から引継がれた志を継ぎ3代目の社長となりました。

会長は「練の群れを追い続けて北上してきた先人達が歓喜と郷愁のよりどころを、練御殿(網走湖荘)に求めた想いの場として育んでほしい」とこれまでの網走観光等の歴史と、未来に向けた観光についての話を沢山伺うことができました。



昭和23年、浅利栄一夫妻

# 年頭の挨拶

## 網走商工会議所 青年部

会長 **やまざき きみやま 公也**【山崎石油(株)】



希望に満ちた新春をお迎えることとお慶び申し上げます。  
 網走商工会議所青年部第13代会長を拝命しております。  
 す山崎でございます。

当会では、皆様方のご理解とご協力をいただきながら青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的に日ごろから活動を展開し、昨年8月には創立25周年を迎え、網走商工会議所青年部の新たな歴史を創造すべく、「未来創造」新たな歩みに向かって行動の時々をスローガンに活動を進めております。

人口減少など時代が抱える様々な問題点が立ちはだかつておりますが、これから5年先、10年先を見据え、輝かしい未来に向かって地域がより良くなることを会員一丸となって検討し、実施していきたいと考えております。当会会員一人一人が、青年経済人としての実力を高め、地域の振興の一翼を担っていきけるよう努力を続けてまいります。

最後にまいります。本年が皆様にとりまして実りある1年となりますことをご祈念申し上げます。



# 年頭の挨拶

## 網走商工会議所 女性会

会長 **いけ はた ひろこ 池端 裕子**【池端工業(株)】

新年明けましておめでとうございませう。謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年4月より女性会会長を務めております池端でございます。

日頃より女性会の運営に際しましては、格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。  
 女性会は、経営者のパートナーづくりと女性ならではの感性と創造力を活かした地域の活性化に向けて日々活動しておりますが、普段職場において係ることのない方々と女性会の活動の中で有意義に交流が深められておりますことに会の一人として嬉しく感じさせて頂いております。

また、会員の皆様のご協力を得て、年間の諸行事を盛況に進めることができ、心より感謝を申し上げます。

本年も本会の活動を通じ私たちのまち「網走」が、より輝き溢れる素敵な地域になることを願い、商工会議所事業の一翼を担う組織として、自己研鑽に励んで参ります。  
 終わりに、各企業のご清栄と皆様のご健康と益々のご健勝と多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



### 網走商工会議所1月のスケジュール

- ◆ 5日(土) 平成31年市民新年交礼会  
一般社団法人網走青年会議所新年交礼会
- // 平成31年網走地区消防組合 網走消防団消防出初式
- ◆ 7日(月) 東京農業大学生物産業学部賀詞交歓会  
2019 北海道新聞北見支社新年交例会
- ◆ 9日(水) 網走商工会議所議員会通常総会  
網走商工会議所新年交礼会
- //
- ◆ 10日(木) 第54回あばしりオホーツク流水まつり「制作団体連絡会議」
- ◆ 15日(火) 公庫定例相談会
- ◆ 16日(水) 網走地区安全運転管理者協会役員会・新年会
- ◆ 17日(木) 公益社団法人 網走法人会女性部会税務研修会および新年懇談会  
事業承継相談室
- //
- ◆ 21日(月) 網走美容協会新年会
- ◆ 23日(水) 税務指導所事務連絡会議  
オホーツク事業承継サポートネットワーク会議
- //
- ◆ 28日(火) 網走商工会議所青年部1月例会
- ◆ 29日(火) 北見方面安全運転管理者協会役員会・新年交礼会  
全道間税会会長会議・常任理事会・叙勲等祝賀会及び賀詞交換会
- //
- ◆ 31日(木) 第54回あばしりオホーツク流水まつり関係機関連絡会議



## ～新たな地域産業の創出～ 『市内の青少年に向け「起業の魅力」を発信』

当所地域振興委員会（委員長 田中 雄一）が所管する『地域青少年への起業意識醸成事業』を本年第2段目として、11月26日（月）網走市立第一中学校2年生（67名）を対象に実施しました。

当日は東京証券取引所 金融リテラシーサポート部の森元憲介氏を講師に、株式とお金の仕組みの講話を皮切りに、「網走の魅力」を題材にグループワークにて自らがビジネスプランを作成するなど、会社づくりと経営に必要なとされるビジネスポイントと決算までの一連を模擬体験を通じ学んでいただきました。



本事業は、日本経済を支える企業における労働者不足や企業数の減少が強まる今、地域の担い手となる若年者に広い業種業態への憧れを持っていただき「会社づくり」を将来の選択肢の一つとしていただくことと、将来地域で生まれ育った子供達の「会社」がつくられることを狙い実施している事業。

平成30年度は、11月21日に同事業を開催したのに続き、網走小学校で本年2回目の開催となりました。

参加した生徒からは、「会社をつくるためには、新しいアイデアをみんな（会社の仲間）の意見を出し合い決めていくことが意外。」「利益を生むための計画づくりが必要なことや自分たちの発想で会社を作ることができることなど、初めて知ることが多く楽しく体験が出来た。」とのこと。生徒皆が社長役やそれぞれの役割に応じ、自らで考え自主的に体験する姿が伺えました。

### 網走市への要望活動

網走市の公共施設耐震化検討の結果、市庁舎の建設を最優先することが表明されたことを受け、網走商工会議

所では12月12日（水）に常議員会を開催し、その対応について協議をいたしました。

少子高齢化、人口減少問題が進む網走において中心市街地の再生は喫急の課題となっており、多様な地域コミュニティを支える中核的な基盤となっている中心市街地の活性化及び避難先の確保という防災拠点としての観点から中心市街地区への市庁舎建設の要望について決議しました。



これを受け、12月17日（月）には当所三役より水谷洋一網走市長に対し「中心市街地区」への市庁舎建設に対する要望を実施いたしました。

また、併せて網走中央商店街振興組合も「らるあーと」を核とした中心市街地区への建設について要望がなされました。

## 第54回あばしりオホーツク流氷まつり 雪像制作ボランティアを大募集！

『第54回あばしりオホーツク流氷まつり』は、平成31年2月9日（土）～11日（月・祝）までの3日間、網走商港埠頭 特設会場を舞台に開催致します。

皆様のご支援ご協力のおかげで、これまで続けてくることができた『流氷まつり』先人たちが繋いできたこのバトンを次世代に繋げるためにも是非、雪像制作にご協力願います！

制作期間	平成31年1月18日(金)～2月7日(木)まで
制作場所	網走商港埠頭会場
制作人数	人数に制限はございません
制作道具	制作に必要な道具等は実行委員会で用意いたします。但し、スコップなど、各自で用意できるものについてはご協力願います。
記念品	参加団体には、記念品が配られます。
休憩所	会場に用意してあります。
申込締切	平成31年1月9日(水)
取組概要	中規模の雪像を制作する場合、一般的に2～5名で1週間程度あれば制作可能です。1人でも期間内であれば制作可能です。雪像づくりが初めての方にもスタッフが指導させていただきますのでご安心を。



お問い合わせ

あばしりオホーツク流氷まつり実行委員会 制作部会 事務局 大西まで  
網走商工会議所内 TEL (0152) 43-3031 FAX (0152) 43-6615  
Email : ryuhyo.matsuri@gmail.com

# 新入会員を募集

当所では、随時、新規会員の募集をおこなっております。

網走市内において、新規事業所を起業するなど、入会を希望する事業所等がございましたら、是非、ご紹介いただきますようお願い申し上げます。

詳しくは当所（☎ 0152-43-3031）にお問い合わせください

## 年末・年始 当所業務のご案内！

**12月29日(土)～1月6日(日)まで閉所**  
とさせていただきます！

1月7日(月)より通常業務となります！

## 消費税の軽減税率制度への対応には準備が必要です！



2019年10月1日から、消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられるのと同時に、軽減税率制度が実施されます。軽減税率制度への対応には、事前準備に相応の時間が必要な場合があります。早めの準備をご検討ください。

標準税率10%と、飲食料品に係る軽減税率8%について

- 帳簿・請求書等を税率ごとに区分して記載することが必要となります。
- レジや受発注システム・会計システム等の導入・改修・入替えが必要になることがあります。

### 軽減税率制度に関する情報

国税庁ホームページ内

消費税の軽減税率制度 をクリック

軽減税率制度の説明会を全国で開催しています。

ぜひご参加ください。

■開催日時、場所については [軽減税率説明会](#)

検索



軽減税率制度に関するお問合せ先

消費税軽減税率電話相談センター  
(軽減コールセンター)

【専用ダイヤル】0570-030-456  
《受付時間》9:00～17:00(土日祝除く)

軽減税率対策補助金に関するお問合せ先

軽減税率対策補助金事務局

【専用ダイヤル】0570-081-222  
URL <http://kzt-hojo.jp/> 《受付時間》9:00～17:00(土日祝除く)

# 迎春

## 備えは万全ですか？総合火災共済に加入して安心な毎日を！

火災、落雷、破裂・爆発、風災・ひょう災・雪災

物体の落下・飛来・衝突、水ぬれ、騒じょう、盗難、水災

みなさまのニーズに合わせて大切な財産をしっかりお守りいたします。

お申し込み・お問い合わせ

網走商工会議所  
Tel. 0152-43-3031

北海道火災共済協同組合

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7

Tel 011-231-1322 (受付時間 平日 9:00-17:00)

<http://www.liac.co.jp/kasaikyosai/>